初段速度模擬問題　　１（模範解答）

　数年前に、カリスマ美容師という言葉が流行し、この仕事がいつも以上に脚光を浴びた 40
時期がありました。美しいものに携わるということから、いつの時代でも、人気の高い職 80
業です。彼らは、ヘアサロンなどでカットやパーマ、カラーリングにスタイリングといっ 120
た技術を駆使し、客の希望に応じて、最新の髪型にしたり、自然なスタイルを作り出した 160
りします。最近は、髪だけでなく、メークやネイル、着付けからエステまで手掛ける店も 200
多く、提供する内容も、以前と比べて多様化しているのが現状です。↵ 232
　美容師として働くためには、まず国家試験に合格して、資格を取得しなければなりませ 272
ん。受験資格は高校卒業以上ですが、多くの場合は高校卒業後、厚生労働大臣指定の美容 312
師養成専門学校などへ通学します。課程には、昼間と夜間があり、その他にも通信で勉強 352
するものがあります。基礎的な知識や技術を学ぶ他、日本髪の結い方や着付けなどの専門 392
技術を習得します。そして、卒業と同時に、理容師美容師試験研修センターが行う国家試 432
験を受験します。資格取得後は、美容室やヘアサロンに就職する他、結婚式場やテレビ局 472
などでヘアメークを担当したり、ファッションショーや雑誌の撮影などで活躍したりする 512
人もいます。また、実務を３年以上経験して都道府県知事が指定する講習を受けると、管 552
理美容師の資格が取得できます。これは、美容師が２人以上いる店には設置が義務付けら 592
れているため、将来、独立開業するためには、必要なものだということも覚えておくとよ 632
いでしょう。↵ 639

　ちなみに、法律における美容については「パーマネントウエーブ、結髪、化粧等の方法 679
により、容姿を美しくすることをいう」と規定されています。さまざまな最新技術を駆使 719
して、客に美的満足を提供する彼らの仕事は、一見華やかに見える職業ですが、修業時代 759
は何か月もシャンプー担当が続いたり、閉店後に練習をして技術を磨いたりと、肉体的に 799
も大変な仕事です。そして、客の要求を引き出すためのコミュニケーション能力や、新し 839
い知識を取り入れていく力も求められるでしょう。その分、努力と経験を積み重ねて技術 879
とセンスを磨くことで、成功をつかむ可能性を秘めた職業だという点では、奥行きの深い 919
仕事なのかもしれません。 931

初段速度模擬問題　　２（模範解答）

　わたしたちが、働く犬と聞いて思い浮かべるのは、目の不自由な人を誘導する盲導犬や 40
犯罪捜査に協力する警察犬でしょうか。他にも、空港や港などで密輸されたものを探した 80
り、地震や土砂崩れなどの災害時に、倒壊した家屋や土砂に埋もれた人を捜索したりする 120
犬なども知られています。↵ 133
　さらに海外では、水の事故に遭った人々を助けたり、地雷を正確に探し出したりする犬 173
などもいます。水難救助には、ラブラドルレトリバーの先祖といわれる、泳ぎが得意なカ 213
ナダ生まれの犬種が使われています。古くは水鳥猟の手伝いをしていたそうで、足には水 253
かき用の膜があり、毛も油脂分を多く含むなど泳ぐのに適した体を持っています。一方、 293
地雷探知には、軍用犬に適したジャーマンシェパードが使われます。高度な訓練を受けた 333
彼らは、正確に爆薬のにおいを判断するため、金属探知機より信頼できるそうです。↵ 372
　こうした社会に役立つだけでなく、盲導犬に代表されるような個人の暮らしを支える犬 412
もいます。落ちた物を拾ったり扉の開閉をしたりして、身体の不自由な人々の生活を手助 452
けするのです。彼らは、火災報知機の警報や玄関のブザー音を知らせるなどといった、補 492
助を行うパートナーの役割も果たしています。近頃では、病気やけがで精神的な疲労を抱 532
える人々に癒やしを与えるセラピードッグも増えています。彼らと触れ合うことで、精神 572
や情緒の安定、心身的な運動機能の回復効果が得られるといわれています。↵ 607
　その優れた嗅覚を生かした仕事の中には、害虫の探知もあります。主にシロアリが挙げ 647
られ、その特有のにおいを判断することで、住宅に巣くう相手を探し出します。これと同 687
じく嗅覚を生かす仕事には、世界三大珍味の一つで、高級食材として有名なトリュフを地 727
中から探し出すものもあります。こうした能力から、人の呼気でがんなどの病気を判別す 767
る、病気探知犬の研究も進められているそうです。この彼らの嗅覚に頼る方法には、異を 807
唱える学者もおり、現時点での実用化はされていません。その一方で、がん患者の息を判 847
断する犬が９割以上の的中率を示すという論文も発表され、今後、においと原因物質を特 887
定できれば、早期発見につながるともいわれています。彼らが医師と協力する日も近いか 927
もしれません。 934

初段速度模擬問題　　３（模範解答）

　人類は、身の回りを飾ることで生活の中に喜びを見いだしてきた。紀元前のエジプトや 40
メソポタミアの遺跡からは、美しい装身具が出土している。古代中国の長江上流からは、 80
黄金の仮面やネックレスが発掘されて人々を驚かせた。地下深く岩石に交ざった微粒の金 120
が風化作用によって地上の川床に積もるが、古代の人々は、その自然の恩恵に気付き、精 160
製して見事な装身具に仕立てたのである。太陽と鳥が細工されているところを見ると、王 200
権のシンボルだったのかもしれない。いかなる文明でもそうだが、芸術品は当初、権力を 240
誇示する道具として使われたのである。↲ 259
　わが国の文化においても、飾りは重要なテーマである。縄文時代には、燃え盛る炎のよ 299
うな独特の装飾を施した土器が数多く作られた。おそらく、これも神を祭る道具だったの 339
だろう。土器の模様を見てみると、古代人のデザインセンスの良さに驚嘆させられる。お 379
そらく現代アートとしても立派に通用することだろう。↲ 405
　その後、飾りを排した文化もあった。弥生時代の土器は縄文時代のものと違ってシンプ 445
ルで実用性がある。中国から仏教が伝来すると、また装飾的な傾向が台頭してくる。それ 485
まで、伊勢神宮に見られるような白木の建築しかなかったわが国において、金や銀などの 525
きらびやかな色彩を施した仏像や仏画で飾られた寺院は、人々に大きなカルチャーショッ 565
クを与えたことだろう。さらに、平安時代になると、源氏物語絵巻に代表される優美な大 605
和絵が生まれる。しかし、次の時代には中国から墨一色の山水画が輸入されて、将軍の邸 645
宅や寺院の壁を飾ることになる。これは、文人が都の俗世界を逃れて自然に遊ぶという思 685
想を形にしたものだが、やがてそこから日本独特の茶の湯文化が生まれた。それまで貴ば 725
れてきた美しい色や形の器に代えて、われわれの祖先は土そのものともいえる、瀬戸や備 765
前の素朴な形の焼き物に美を見いだしたのだ。↲ 787
　このように日本美術には、装飾的なものとそうでないものが大きな二つの流れを作り、 827
それが交互に現れた。しかし、根底には自然を愛する気持ちが一貫して流れている。地形 867
の変化に富み、朝夕や晴雨、四季によって移り変わりをしていく景色や草花は、さまざま 907
な絵画に繰り返し描かれ、食器や家具の表面に図案化された。ここに日本美の原点がある 947
のだ。 950

初段速度模擬問題　　４（模範解答）

　江戸時代の照明器具といえば、あんどんが一般的だった。構造は単純なもので、小皿に 40
油を入れ、灯心を浸して火をともした。風が吹くとすぐに消えてしまうので、木や竹の枠 80
に和紙や障子紙を張った覆いの中に入れて使用した。こうすることで、光源が広がり、広 120
範囲を照らすことも可能となるのだ。↵ 138
　燃料には菜種油や魚油が利用された。前者は菜の花の種を搾って抽出したもので、本来 178
は食用として使用する。作るのに手間が掛かったので値段も高く、１９世紀初期の資料に 218
よると一升で四百文もした。これは当時の大工の日当と大体同じ金額で、米と比べても高 258
価なため、一般庶民が使う機会は皆無だった。後者については、イワシから採った魚油を 298
使った。値段は菜種油の半分程度だが、難点は、燃える時に発生する大量の煙と独特のに 338
おいだった。しかし、背に腹は代えられず一般庶民は我慢して使用したのだ。↵ 374
　では、一体あんどんはどの程度の明るさだったのだろうか。それは、６０ワット電球の 414
５０分の１ほどの照度だ。この明かりを利用し、昔の人々は読書や針仕事をしたのだ。当 454
時は、マッチなどがないため、火を付けるのは容易ではない。火打ち石を使用して綿に着 494
火させ、火を灯心に移動した。あんどん以外の照明としてはろうそくがあったが、これで 534
もせいぜいあんどんの５倍程度の照度であった。当時、ろうそくは貴重品だったため、流 574
れ落ちたろうや燃え残りを収集し、購入するリサイクル業者までいたそうだ。↵ 610
　こうしてみると、江戸時代の人々の生活はさぞかし不便だっただろうと想像するが、そ 650
れは違う。彼らは早寝早起きをして昼の時間を精いっぱい使って仕事に取り組み、夜にな 690
れば、月明かりや星空の下で夕涼みやお花見を満喫した。現代と違い空気も澄んでおり、 730
天の川も鮮明に見えたことだろう。テレビもコンビニもなかったのだから、夜更かしする 770
こともなく、健康的な生活環境だったと思われる。↵ 794
　現在、われわれは電力を得るために、石油や天然ガスを燃やし、地球の環境に大きな負 834
荷を与えている。まだ十分使える製品を捨てて、産業廃棄物を処理するため、膨大なエネ 874
ルギーを消費する現代は、本当に豊かな時代といえるだろうか。一見便利な世の中だが、 914
視点を変えれば江戸時代の人々は、案外豊かな生活を楽しんでいたのかもしれない。 952

初段速度模擬問題　　5（模範解答）

言葉の起源を探ってみると、意外な由来に出合うことがあります。例えば、家屋を建て 40
る職人である大工とは、その昔、建築を担当した役所の長官の呼称だったそうです。左官 80
という職業名も同様に、役人の地位を表す呼び名で四等官の意味です。↵ 113
背中がかゆい時に使用する孫の手も、語源を知ると少し印象が違います。この場合の孫 153
とは、中国の書に登場する伝説の仙女「まこ」に由来しています。彼女は長い爪を持ち、 193
それを使用し背中をかいたら気持ち良いだろうということで、背中をかく棒のことを指す 233
ようになったのです。これは、現在使用されている孫の手とは違い、先端部は大きな長い 273
爪だったそうです。日本へ伝わってきてから、少しずつ小さく改良されていきました。こ 313
うして「まこ」の発音と、小さな形から孫が連想され、今のような呼び名になったと伝え 353
られています。↵ 361

先生から卒業生に言葉を贈る際に「はなむけ」という単語を使う場面があります。昔、 401
遠方に旅立つ際に、道中の無事を祈願し、馬の鼻先を行き先の方向に向ける習慣がありま 441
した。そこから馬の鼻向けという言葉が誕生し、今のような形で使用されるようになりま 481
す。現在では、門出の際に激励や祝いの気持ちを込めて、金品や贈る言葉などを表すよう 521
になりました。↵ 529

物語の終盤が読める上手ではない芝居のことを「茶番劇」といいます。これは、江戸時 569
代末期に歌舞伎の楽屋で、未熟な役者が手近な道具を使い、軽妙な寸劇や話芸を演じたこ 609
とに由来しているようです。お茶の給仕をしていた彼らが、その場にある菓子などを使っ 649
て余興をし、歌舞伎役者たちの慰労をしたことから始まり、後に「茶番狂言」と呼ばれる 689
ようになりました。これが世間一般に広まり、大流行したといいます。これを演じる際に 729
使用した品物を見物客に無料配布していたため、寸劇ではなく、これを目当てに訪れる人 769
も大勢いたそうです。このような即興の素人劇の意味から、底の見え透いた物事を茶番劇 809
というようになりました。↵ 822

新聞記者や報道者が「特ダネをすっぱ抜く」といいますが「すっぱ」とは、戦国時代の 862
大名の下で働いていた忍者のことです。彼らは水面下で行動し、情報を収集して表に出す 902
ことや、不意に抜刀することから、出し抜いて暴くことをすっぱ抜くというようになった 942
と伝えられています。 952

初段速度模擬問題　　6（模範解答）

友人の紹介で、現役の宮大工さんにお話を伺う機会がありました。これまで全く縁がなかった世界なので、大変興味深く、充実した時間を過ごすことができました。宮大工とは神社仏閣を建てたり、修復を行ったりする職業で、家の建築などを手掛けるのとは仕事の内容が全く違うと聞きます。その宮大工さんは、国宝や重要文化財に指定されている古い建物の保存修理を専門に行う職人で、若いころは日本各地を飛び回っていたそうです。数百年という時の流れや風雨によって破損した木造建築を忠実に復元し、姿形や質感まで次世代に残すことが仕事ですから、器用さも大切ですが、特に正確さが必要といえるでしょう。↵

日本の伝統的な木造建築が、高い技術力に支えられていることは世界的にも認知されています。法隆寺が千年以上の時を経ても、その姿を保ち続けていることが何よりの証しといえるでしょう。とはいえ、木の耐久性はどれほどなのでしょうか。見た目の印象では鉄やコンクリートの方が断然頑丈そうです。しかし、ある実験結果がわたしの思い込みを覆しました。それは、重量が全く同じ棒状の木と鉄を両端から引っ張るという、非常に単純明快な実験でした。加える力を徐々に強めていくと、先に亀裂が入ったのは、なんと鉄の方でした。全く同じ重さのコンクリートと木のブロックに圧力を加える実験でも似たような結果が出たのです。↵

木が、鉄やコンクリートよりも外部から加えられる力に強いことは判明しましたが、軽量なことも建築資材として優れている点の一つといえるでしょう。しかし、いくら扱いやすくても、接着剤で貼り合わせたり、くぎで打ち留めたりするだけでは、何百年も長持ちはしません。そうした建造物は、千年以上前の職人たちが編み出し、脈々と受け継がれてきた技を駆使することで初めて完成するのです。例えば、法隆寺五重塔の太い柱は、わざわざ途中で接いであります。荷重がかかる部分の短い方が頑丈なため、曲がる可能性が低いからです。肝心なのはそのつなぎ方で、過去に使われた方法だけでも、目的に応じ数百種類以上のパターンがあるそうです。これが素材の強さを引き出す知恵です。いわば日本が世界に誇る木造建築の神髄でしょう。復元や修理の現場で出合うこうした技術を、後世に伝えるのも宮大工さんの重要な仕事だそうです。

初段速度模擬問題　　７（模範解答）

　わたしたちが日ごろ口にする日本料理の原点は、安土桃山時代に千利休が確立した懐石 40
料理だといわれています。茶席で提供されるものでご飯に汁物、おかずの３点からなる 80
献立は、一汁三菜と呼ばれます。宴席のために考案され、酒を楽しむことを前提とした会 120
席料理に対し、懐石料理はあくまで茶をおいしく味わうためのもので。修行僧が、温め 160
た石を懐に抱いて空腹に耐えたことから、一時しのぎにする軽い食事を懐石と呼ぶように 200
なりました。茶のうま味をより一層感じられるよう、客人の小腹を満たすのです。↵ 238
　いずれも、一つの料理を食べ終えたころを見計らって次の料理が運ばれます。しかし、 278
膳の上に一式の料理全部を並べて出す、膳料理と呼ばれるものもあります。この形式が定 318
着した理由は、江戸の人口が増加し、伊勢参りを筆頭に、行楽や旅館の規模が大きくなっ 358
たためといわれています。街道の旅館や食堂も、大勢の客をさばく必要性が生まれ、多く 398
の料理を一度に提供する方法が確立されたようです。↵ 423
　このように、起源には相違点がありますが、いずれも食事には共通のマナーが幾つかあ 463
ります。食前の作法としては、主賓や目上の人を待たせないよう、約束の時間より早く到 503
着しましょう。床の間に近い場所が上座なので、そこから遠い下座に着席します。和室で 543
は、畳の縁を踏まないように歩くことが大切です。また、料理の風味を損ねるにおいの強 583
い香水や、高価な漆器を傷つけやすい長い爪は、どちらも避けるのが望ましいです。↵ 622
　主賓がはしを取ってから食べ始め、周囲と速度を合わせます。ふた付きの器は、開ける 662
時に、裏に付いた水滴が垂れないよう、ふたを内側に立て、軽く切ってから裏返して右側 702
に据えましょう。また、器には手に持ってよいものといけないものがあります。目安はそ 742
の大きさです。茶わんや小皿など手の上に収まる大きさのものは、持っても問題ありませ 782
ん。刺し身や焼き魚などは食卓に置いたまま、はしを持っていない方の手を皿の端に添え 822
て食べると美しく見えます。手を皿のように受け、食べ物が食卓に落ちないよう口に運ぶ 862
手皿は、一見上品に思えますが、これはマナー違反です。少し難しい習慣や複雑な決まり 902
の多い日本料理ですが、同席する人に不快な印象を与えない礼儀作法は、人に好印象を与 942
えます。品性ある人間に成長するためにも意識したいものです。 971

初段速度模擬問題　　８（模範解答）

　インターネットが一般家庭に普及するようになり、今まで当たり前だった生活に、さま 40
ざまな変化が生じている。その一つに、新聞購読者数の減少があるという。必要を感 80
じた時、その詳細な情報をパソコンから簡単に得ることが可能になったために、契約数が 120
減少傾向にあるという。一昔前は、朝起きてすぐに新聞を郵便受けへ取りに行き、食卓で 160
広げて新鮮なニュースを収集することを習慣にしている人が多かった。その代わりに現代 200
では、パソコンや携帯電話などから、すぐに仕事で必要な情報を仕入れたり、商品を購入 240
したり、あるいは書籍まで読めるようになったのである。↵ 267
　ある文化人が「新聞は、世の中で最も多くの事柄について記されている掲載物である」 307
という言葉を残している。あの版の大きさの中に、膨大な内容が毎日新しく刷られている 347
ことを考慮すると確かにそのとおりだろう。しかも、政治や経済だけでなく、社会問題に 387
はじまり、気象、芸能や文化、株価一覧にテレビ欄など、その幅広さは驚嘆に値する。↵ 427
　若年世代に、購読しないところ、記事が多過ぎて読むのに時間がかか 467
るという答えが多かった。自分が見たい内容のみを手軽に素早く入手したいのが本音のよ 507
うだ。つまり、新聞の第一の特徴である圧倒的な情報量が、逆に媒体離れを引き起こす皮 547
肉な状況を生んでいるということである。しかし、社会問題の詳細な情報や、深く分析さ 587
れた専門性の高い解説論を知りたい時は、やはり新聞を薦めたい。↵ 618
　ここで、必要な記事だけを効率的に読む方法について説明しよう。大切なのは、根気よ 658
く全部の記事を頭に入れようとしないことだ。興味のある言葉が目に入ってきたら、その 698
原稿部分に集中すればよい。一般に、拾い読みと呼ばれる手法を最も適用できるのが、こ 738
の媒体なのだ。なぜかというと、独特の文章構造が理由として挙げられる。結論が先に書 778
かれ、後を追うごとに詳細へと移っていくため、前半部分を読んでいれば内容の大枠は理 818
解できるということだ。場合によっては、見出しを見るだけでも全体像を把握できる。↵ 858
　深刻な紙媒体離れを脱すべく、電子版を用意している新聞社もあり、契約すれば最新の 898
情報が入手可能になる。しかし、細かな文字がびっしりと印刷された紙を手でめくりなが 938
ら、あれこれ思いを巡らす行為こそ、知識欲をより刺激するものではないだろうか。 976

初段速度模擬問題　　9（模範解答）

　森には不思議な力がある。木々の中を散歩すると、心が落ち着き、体に力が湧いてくる 40
ような気がする。それは精神的な安らぎと、爽快な気分が得られるからだ。この癒やし効 80
果を積極的に楽しもうとするのが森林浴だ。↵ 101
　植物は細菌などの繁殖を抑制する化学物質を発散している。それはフィトンチッドと呼 141
ばれる物質で、自分の身を守るためにこれを放出して消毒、殺菌しているのだ。昔から食 181
品の包装用として、カシワの葉や、ササの葉などが使用されてきた。これらの葉には抗菌 221
性物質が含まれており、これで食品を包むと腐敗を防止することができるのだ。昔の人の 261
知恵は素晴らしいことがよく分かる。また、フィトンチッドは揮発性の物質で、その香り 301
の成分が、森の空気をすがすがしく気持ちの良いものにしていると考えられる。↵ 338
　しかし、森林浴の気持ち良さは化学物質の力だけではないだろう。実際は視覚や嗅覚、 378
聴覚や触覚といった人間の感覚が得ている効果もあると考察できる。例えば、木々に生い 418
茂る緑の美しい色合いや、葉同士が擦れ合う音、森の静寂や木漏れ日、風の音や虫たちの 458
声、小鳥のさえずりや足が感じる土の柔らかな感触と独特のにおいだ。こうした自然の要 498
素が、人間の感覚を刺激して心を癒やし、気持ちを落ち着かせてくれる。鉄筋鉄骨の建物 538
の中で、排出ガスや騒音に囲まれて暮らしている都会の人にとって、森林は癒やしと落ち 578
着きの場だといえるだろう。考えてみれば人間の遠い祖先は、森の中で生活していた。文 618
明が発達するにつれて、人間は森の外へと居住地を移していったのだ。おそらく現代人の 658
心のどこかには、遠い過去の記憶と共に自然への回帰願望が本能的に根付いていて、森を 698
歩くとおのずと安らぎを感じるのかもしれない。少し疲れを感じたら、新緑のシャワーを 738
浴びに出掛けてみるのもよいだろう。↵ 756
　残念なのは、日本の都市には大きな森林が少ないことだ。首都圏にもその他の都市でも 796
見当たらない。パリやロンドンなど欧州の歴史ある都市では、森林に匹敵するような深い 836
木立の公園が市内に幾つか点在している。日本ではビルの屋上を利用して公園や庭を造る 876
など、少しずつではあるが、都市緑化の計画が進められている。安定した精神と健康維持 916
のためには、気軽に森林浴を楽しめるような環境が必要だと思う。わたしたちができるこ 956
と、それは今ある自然を守ることではないだろうか。 980

初段速度模擬問題　１０（模範解答）

　ある時、わたしは自分の声が録音されたものを聞いた。その時の衝撃を今でも忘れるこ 40
とができない。話し声が想像よりも低い音程で、意外に早口だったのだ。それに気付いて 80
からは、舞台俳優やアナウンサーをまねて、独自の方法でボイストレーニングに取り組ん 120
だ時期があった。図書館などで調べてみると、実に多様な発声法や指導術の書籍があり、 160
その中から気軽に挑戦できる基本を反復し、自分なりの美声を目指した。声に関する仕事 200
が目標ではないが、対面や電話などで会話する機会も多いため、話し方の印象を向上させ 240
るのは無駄なことではないと判断したのだ。↵ 261

　まず、一番に考慮したのは呼吸だ。腹式呼吸を身に付けるためにあおむけに寝転んで、 301
その上に手を重ね、息を吐く時におなかをへこませ、吸って膨らませるという動作を繰り 341
返した。慣れれば立位の場合も同様に息をすることが可能となる。これまで、わたしが何 381
十年間と無意識に行っていたのは、胸式呼吸だった。気付いたらその都度腹式に変えるよ 421
う心掛けた。それと同時に、声を出していない時は鼻から呼吸した。なぜなら、口から空 461
気を取り入れると、雑菌がダイレクトに喉に付着し、炎症を起こす原因となるが、鼻は天 501
然の加湿機能付き空気清浄機の役割を果たす。外気は、鼻を通ることで適度に温められ、 541
湿気を持った空気を肺に送ることができるのだ。また、肺活量を増やすために、ほおの筋 581
肉を使わずに風船を膨らませたり、長い時間をかけて息を吐き切ったりする訓練も実践し 621
ていた。↵ 626

　次に実行したのは、口周辺や舌の筋力トレーニングと発声練習だ。まず、舌筋が鍛えら 666
れるという訓練方法に挑戦してみた。舌を唇と歯茎の間に差し込み、先の方に力を入れ、 706
右端から左にゆっくり移動し、左奥側まで進めたら、そのまま力を緩めずに戻していく動 746
作を３回往復するのだ。また、子音と母音をはっきりと発音することが重要となるので、 786
言葉を一言ずつ意識しながら発声してみた。その他にも、訓練素材として活用できるのが 826
「拙者親方と申すは」で始まる歌舞伎の演目における口上や、北原白秋の作品にある「五 866
十音」などだ。これらを声に出して読み上げるのも、練習方法の一つだ。続けることで早 906
口なども改善され、相手に伝わりやすい会話ができるようになった。仲間たちとゲーム感 946
覚で楽しみながら、どれくらいで上達するのか挑戦してみるのもよいだろう。 981

初段速度模擬問題　１１（模範解答）

　わたしが大学生のころの話です。就職活動の開始を目前に控え、同じゼミの友人たちも 40
落ち着かず、教室では「どうすれば第一希望の企業から内定をもらえるか」という話題で 80
毎日持ち切りでした。社会と関わるのは初めての経験なので、無理もないでしょう。友人 120
たちの中には「人間は中身が大切だから外見は関係ない」と口にする者もいましたが、不 160
安を打ち消すために精いっぱい強がっていたのだと思います。女子学生たちは、化粧や服 200
装のことから、面接時の立ち居振る舞いや好印象を与える笑顔や話し方について、意見や 240
情報を交換し合っていました。男子学生たちも、スーツ選びや採用面接官の心を捉える自 280
己紹介について真剣に議論していたようです。↵ 302
　さて、人は、初対面の第一印象に縛られやすい傾向があると説明する研究者がいます。 342
それが、相手に対する態度や人間関係にも大きな影響を及ぼすというのです。大学生だっ 382
たわたしたちが、好印象を与えるために、未熟ながら意見や情報を交換し合った時間は無 422
駄ではなかったようです。↵ 435
　では、初対面の第一印象はどのように決定されるのでしょう。心理学的に考えれば、人 475
間には、相手を素早く理解したいという欲求があり、それをステレオタイプに当てはめて 515
単純化し、分類したがる性質があるそうです。それは、わたしたちが何かを洞察したり認 555
識したりする力に限界があるからです。これらの理由から、一刻も早く曖昧な部分を排除 595
し、自分が理解可能な構図に、相手の印象を作り上げようと知恵を絞るそうです。大体の 635
採用面接のように、質問する企業側と応答する学生の間に年齢の差があり、多くの相手を 675
素早く見極めなければならない場合はなおさらでしょう。また、第一印象には、自分が積 715
み上げてきた経験や感覚が集約されるという側面もあるようです。多彩な人間関係を重ね 755
るうちに、無意識に相手を見抜くこつや方法が身に付くからだそうです。会った瞬間に気 795
が合いそうとか、またはそうではないと即断できる場合があるのはそのためです。↵ 833
　さらに、人は好意を持たれたいと願う相手に対し「自分をどう見せて、どう思われたい 873
か」を常に意識するそうです。これは面接でも大切なことです。だからといって、好感を 913
持たれようと、自分を偽ったり、大きく見せたりする必要はありません。面接官との受け 953
答えで、素直さや前向きな姿勢が何より好印象につながると思います。 985

初段速度模擬問題　１２（模範解答）

　最近、古い民家を生かして使う試みが各地で行われている。例えば、京都には町家と呼
ばれる伝統的家屋が数多く残っているが、近年、空き家になったり、老朽化によって取り
壊されたりするケースが増えてきた。現在、京都市とその周辺には約５万戸の町家がある
が、年間２パーセントの割合で取り壊されて、駐車場などに姿を変えているという。所有
者が町家を残したいと考えても、資金的に保存が難しいというのが現状だ。そこで、行政
と市民団体が協力し、保存および再生する運動が始まっている。まずは、専門家によって
町家を安全で住みやすい建物へと改修する。それを賃貸住宅や店舗として活用し、継承し
ていこうという計画だ。今注目されているのが、宿泊施設としての利用だ。予約さえすれ
ば誰でも古い建物一棟を自由に使うことができる。旅館やホテルのようなサービスはない
が、住民になった気分で京都の暮らしを実感できると人気が高い。↲
　今残っている京都の町家のほとんどが、明治から大正時代に建てられたものである。現
代では、築２５年から３０年で建て替えられている家が多いが、もともと、木造民家の寿
命はわれわれが考えている以上に長い。不思議なことに、木は切り倒された時から徐々に
強度を増していく。古くから建築材として広く使われてきたヒノキは、伐採後、二百年か
ら三百年くらいが最も強く、その後に約千年かけて徐々に弱くなっていく。木は切られた
時に第一の生が終わり、建築材として使用される時に第二の生が始まるといわれるのは、
このことである。良質な材木を使用した木造建築なら、千年以上の年月にも耐え得ること
は、奈良の法隆寺が証明している。現在では家を建てるのに輸入材が使われているが、以
前は、身近な山から取れる材木が用いられていた。気候風土に合った木だからこそ、木造
建築は長い寿命を保つことができるのだ。↲
　しかし、古い民家はその基礎部分が弱いという難点がある。現在は、コンクリートや鉄
筋で基礎を造るが、昔は大きな石を地面に埋め、その上に直接柱を立てた。この工法で年
月を経るうちに、地盤沈下が起こって柱が腐食することがある。そこで古民家を再生する
場合は、建物を持ち上げてコンクリートで基礎工事をやり直すのだ。また、古くなって変
色した木材は洗剤や薬品を使ってきれいに洗う。手間は掛かるが、長い年月を経た建物の
魅力は計り知れないものがある。